令和４年１０月１日

若葉区自主企画事業（若葉区地域活性化支援事業）

補助金交付要望書

（あて先）千葉市若葉区長

|  |
| --- |
| 申　 請　 者 |
| 住　　　　所 | 千葉市若葉区桜木北２－１－１ |
| 団　 体 　名 | わかば第一町内会 |
| 代表者職氏名 | 会長　**若葉　太郎** |
| ※法人の場合は、記名押印してください。 法人以外でも本人（代表者）が自署しない場合は、記名押印してください。 |

令和５年度若葉区自主企画事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり要望します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請団体 | 団　体名 | わかば第一町内会 |
| 代　表　者 | 役職　代表　　氏名　若葉　太郎 |
| 設立(活動開始)年月日 | 　　　　　　平成２７　年　４月　１日 |
| 構成員数（会員数） | 　　　　　　　　１２０　人（　令和３年　１２月　１日現在） |
| ホームページ | 無・有[【URL】http://www.city.chiba.jp/wakaba/index.html　] |
| 活動趣旨・目的 | 「地域のことは地域で」をモットーとし、高齢者が困っていることにこたえられるような支えあい活動を実施 |
| 活動内容・実績 | 平成〇〇年度から、地域の見守り活動として、高齢者への声かけなどを行っている。高齢者の方からは、「声をかけてもらうと安心できる」などの声をいただいている。 |
| 助成実績 | 過去５年間に他団体（本市を含む）からの助成実績等があるか無・有［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］令和２年度地域見守り活動支援補助金（千葉市高齢福祉課）**※国・地方公共団体等からの補助、助成及び委託等を受けている事業は、同一年度に本補助金を受けることはできませんので、必ず正確に記載してください。** |
| 申請事業 | 事業名 | 高齢者のための若葉お助け事業 |
| 支援事業の区分 | （申請する支援事業に○をしてください）・地域づくり活動支援事業・区テーマ解決支援事業・地域拠点支援事業（改装費及び事業開始経費・家賃補助） |
| 共催・後援・協賛等 | 無 ・ 有 → 共催・後援・協賛・協力[　　　　　　　　　　　] |
| 補助金交付申請額 | 　　　　　　　　　　　　　２００，０００　　円 |
| 総事業費（補助対象経費を含む） | [収入総額（見込み）]　　　２６０，０００　　円 |
| [支出総額（見込み）]　　　２６０，０００　　円 |
| 実施時期・期間 | 令和５年　４月１日　～　令和６年　３月３１日 |
| 団体における申請事業以外の事業 | 無 ・ 有[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]**※補助金を申請する事業以外に、団体で行っている事業がある場合は、記載してください。** |
| 添 付 書 類 | １．事業計画書２．収支予算書３．その他区長が必要と認める書類 |
| 連絡担当者 | 役　職 | 事務局長 | 氏　名 | 若葉　和泉 |
| 電　話 | ０４３－２３３－８１２２ | ＦＡＸ | ０４３－２３３－８１６２ |
| 携帯電話 | ０９０－１２３４－５６７８ | Email | chiikidukuri.WAK@city.chiba.lg.jp |
| 住　所 | 〒２６４－８７３３千葉市若葉区桜木北２－１－１ |

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | わかば第一町内会 |

事業計画書

１　応募する活動・事業について

|  |  |
| --- | --- |
| 事　　業　　名 | わかば第一町内会 |
| 目　　　　　的(解決したい地域課題など) | **高齢者世帯が増え、日々のゴミ出しが困難になっている。また、地域で気軽に話しができる機会がなかなかない。****そこで、ゴミ出し支援やおしゃべりサロンを開催することにより、地域のコミュニケーションを活発にしていきたい****課題となっている地域の状況と、その状況をどうしたいか等を記入してください。** |
| 取　組　内　容 | **（１）高齢者世帯のゴミ出し支援をする。****町内会でゴミ出し支援を必要としている方、支援をしてくださる方を募り、ゴミ出し支援を行う。****支援される方、する方のコミュニケーションにもつながる。****（２）月２回　毎週第２・第４水曜日14～16時サロン開催****町内会での親睦を深める。ラジオ体操も行う。****サロンは、町内会員はもちろん、どなたでも参加可。参加費100円****（３）春、夏、秋、冬、それぞれで季節のイベントを開催****定例のサロンに参加するのが難しい方も、参加しやすいように、土日に季節のイベントを開催する。　参加費100円****上に記入した課題を解決するための取り組みについて具体的に記載してください。** |
| 実施スケジュール | **４月　定例サロン２回****５月　定例サロン２回、端午の節句会****６月　定例サロン２回・・・****１か月単位を目安に、予定している活動内容を具体的に記入してください。** |
| 実施場所・地域 | わかば第一町内会館 |
| 対象者数（見込み） | 計５００人サロン１回１５名×月２回×１２月実施＝３６０人春、夏、秋、冬イベント　各３５人×４回実施＝１４０人※算出根拠も記載してください。 |
| 事業実施に当たっての地域や他団体との連携 | 無　・　有　→　団体名〔　　若葉元気体操会　　　　　〕 |
| （有の場合、具体的な連携内容を記載してください。）（無の場合、その理由を記載してください。）若葉元気体操会は、健康増進のため、早朝のラジオ体操を行っている団体である。定例サロンや季節のイベントで、無理のないラジオ体操を教えてもらう。 |
| 区民の皆さんに、事業を知ってもらうため、あるいは事業に参加・協力してもらうために、どのような広報活動を行う予定ですか。 |
| （１）町内自治会で、チラシを回覧する。広報板にチラシを掲載する。（２）今後、団体のホームページも作成予定。イベント情報や、活動実績を掲載する。（３）広報紙を、年に数回発行する予定。 |
| 応募する活動・事業の終了後に、地域がどのようになることを期待しますか。 |
| （１）ゴミ出しに困る世帯がなくなる。（２）サロンに参加することによって、知り合いが増える。（３）町内ですれちがったときに、お互いに自然に挨拶ができるような地域になる。 |
| 今後の事業展開（今回の活動の成果をどのように発展させていこうと考えていますか。） |
| （１）定例サロンや季節のイベントとは別に、勉強会を開催したい。町内や若葉区の歴史を調べたり、史跡などに行ったりして、地域のことをもっと知り、愛着が持てるようにしたい。（２）定例サロンは、主に高齢者を対象にしているが、年齢関係なく、幅広い世代の方が気軽に参加できるような雰囲気にしていきたい。**来年度以降の予定、今回の活動の成果を活用して、どのような活動を実施していくか等について、記入してください。** |
| 今後の資金調達方法（補助金交付が終了した後、どのような方法で活動を続けていくか） |
| （１）定例サロンやイベントの参加費（２）地元の方や企業からの寄附**本事業は、補助金交付期間終了後、独力で事業を継続していくことが条件になります。資金調達の目途を具体的に記入してください。** |

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | わかば第一町内会 |

令和５年度　収支予算書

**１　収入**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 収入科目 | 金額（円） | 補助対象経費（円） | 補助対象外経費（円） | 内　　訳 |
| 市補助金 | ２００，０００ |  |  | 若葉区地域活性化支援事業補助金 |
| 寄付金 | １０，０００ |  |  | 寄付金 |
| 参加費 | ５０，０００ |  |  | 定例サロン360人×100円イベント140人×100円 |
| 雑収入 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  | 補助金上限額内ではなく、**申請する事業全体**の収入と支出を記入してください |
| 計 | ２６０，０００ |  |  |  |

**２　支出**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出科目 | 金額（円） | 補助対象経費（円） | 補助対象外経費（円） | 内　　訳 |
| 報償費 | ２０，０００ | ２０，０００ | ０ | 若葉元気体操会謝礼1，000円×20回＝20,000円 |
| 消耗品費 | ４０，０００ | ４０，０００ | ０ | コピー用紙 |
| 印刷製本費 | ５０，０００ | ５０，０００ | ０ | 事業広報費印刷代 |
| 食糧費 | １０，０００ | ０ | １０，０００ | 【補助対象外経費】イベント時スタッフ弁当代 |
| 通信運搬費 | ５０，０００ | ５０，０００ | ０ | 切手代（広報紙、チラシ送付） |
| 委託料 | ４０，０００ | ４０，０００ | ０ | チラシデザイン料 |
| 備品購入費 | ５０，０００ | ５０，０００ | ０ | テーブル、イス購入 |
| 収入計と支出計は同額です |  |  |  |  |
|  |  |  |  | 「支出科目」等は、P.5～P.6を参照して記載してください。 |
| 計 | ２６０，０００ | ２５０，０００ | １０，０００ |  |

注）支出科目、補助対象経費及び補助対象外経費は、要綱別表を確認し、記載すること。